

平成28年度 部長マニフェスト 会計管理者

部の概要			
所属課と人員 (H28.4.1現在)	会計課	9人	

**部の運営方針**  
 会計管理者は、執行機関に対して職務上独立した機能を有しています。これらの事務を担当する会計課は、主に、公金の収納及び支出に関し、審査・支払などの事務を担当しています。この収納や支出に関し、法律や条例などに基づき適正な予算執行が行われているか、適正な事務処理が行われているかについて審査し公正・公平な事務を行うとともに、公金の適正管理の確保に努めます。また、正確な決算を調整します。

平成28年度の重点項目

	項目	具体的内容	達成状況(年度末評価)	達成度
1	適正な審査業務の実施	支出負担行為に基づいた支出命令の内容が、法令等を遵守し正確になされているかの審査を迅速に行い、期限内に確実に債権者へ支払います。また、支出負担行為から支出命令までの流れに関する制度の重要性を全職員が共有できるよう周知・説明を行ってまいります。	支払誤り、支払遅延はなく、適正かつ迅速に事務執行をすることができました。囑託員も含め説明会を6回開催し周知・説明しました。	A
2	基金の安全かつ有効的な運用管理	基金の運用については、政策経営部と連携し、基金の元金を確実に確保し、安全性の確保を最優先に管理及び運用を行います。	基金の元金は確実に確保しましたが、運用面でマイナス金利政策の影響により、国債を活用することができず、定期預金による運用のみでした。	C
3	公会計制度の改革への積極的支援	平成28年度の公会計制度改革として、政策経営部と連携し予算科目の再構成の検討及び固定資産台帳の更新を平成29年度予算編成及び予算執行から実施できるよう支援します。	予算科目の再構成は、政策経営課との連携の中で、今後段階を追って再編成を行う方針に変更しました。固定資産台帳の備品の更新については、更新の方法等政策経営課との話し合いを進めました。	D
4				
5				

【達成度】 A...100% B...80%以上100%未満 C...50%以上80%未満 D25%以上50%未満 E 25%未満